

2022年3月期 第3四半期 決算資料

決算のポイント

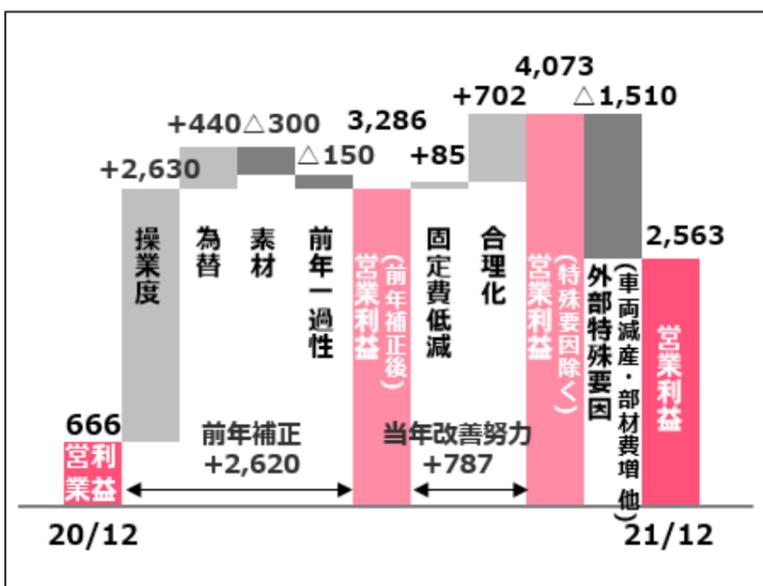
- 第3四半期3か月の実績は、半導体不足などによる車両減産他 外部環境の影響に伴い、採算改善努力あるも前年比で減収・減益。第3四半期累計の実績は、新型コロナウイルス感染症による影響からの回復と、固定費低減・合理化努力などにより、前年比で増収・増益。
- 年間の業績予想は、中間公表に対して、第3四半期3か月の実績を反映し、売上収益を5兆4,800億円、営業利益を4,000億円に、下方修正。第4四半期3か月の予想は、外部環境が不透明な中ではあるが、変動対応力の更なる強化や、採算改善の積み増しにより、中間公表時の予想を据え置き。

1. 連結決算概要 (IFRS)

科目	20/12期実績		21/12期実績		前年比		22/3期予想		22/3期予想		中間公表比	
					増減額	増減率	中間公表	最新予想	増減額	増減率		
売上収益		35,086		40,090	+ 5,005	+ 14.3%	55,400	54,800	△ 600	△ 1.1%		
営業利益	(1.9%)	666	(6.4%)	2,563	+ 1,896	+ 284.6%	(7.9%) 4,400	(7.3%) 4,000	△ 400	△ 9.1%		
税引前利益	(2.8%)	991	(7.4%)	2,965	+ 1,974	+ 199.2%	(8.7%) 4,810	(8.1%) 4,420	△ 390	△ 8.1%		
当期利益 (※)	(1.2%)	431	(4.8%)	1,934	+ 1,503	+ 348.9%	(6.1%) 3,360	(5.5%) 3,010	△ 350	△ 10.4%		
為替レート(US \$)		106.1円		111.1円	5.0円 円安	-	107.4円	109.6円	2.2円 円安	-		
為替レート(ユーロ)		122.4円		130.6円	8.2円 円安	-	127.9円	129.2円	1.3円 円安	-		
為替レート(中国元)		15.4円		17.2円	1.8円 円安	-	16.6円	17.0円	0.4円 円安	-		
国内車両生産		566万台		545万台	△ 21万台	△ 3.7%	825万台	781万台	△ 44万台	△ 5.4%		
海外日系車両生産		1,120万台		1,277万台	+ 157万台	+ 14.0%	1,831万台	1,770万台	△ 61万台	△ 3.4%		

※親会社の所有者に帰属する当期利益

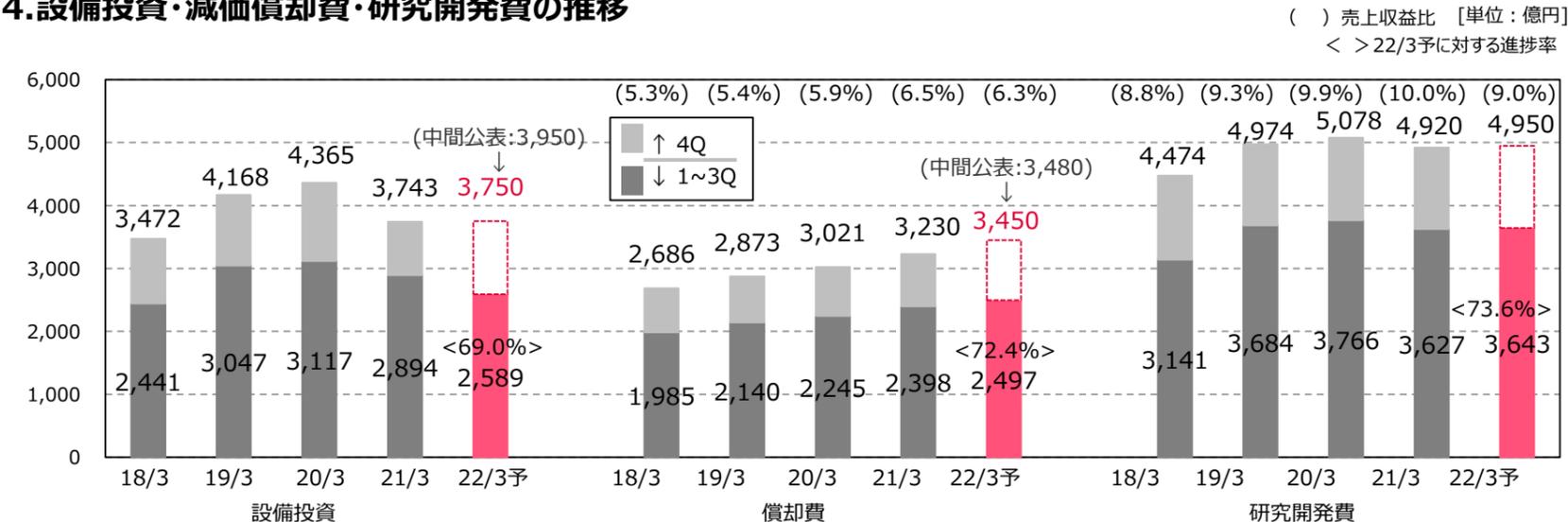
2. 営業利益増減要因 (20/12→21/12) [単位: 億円]



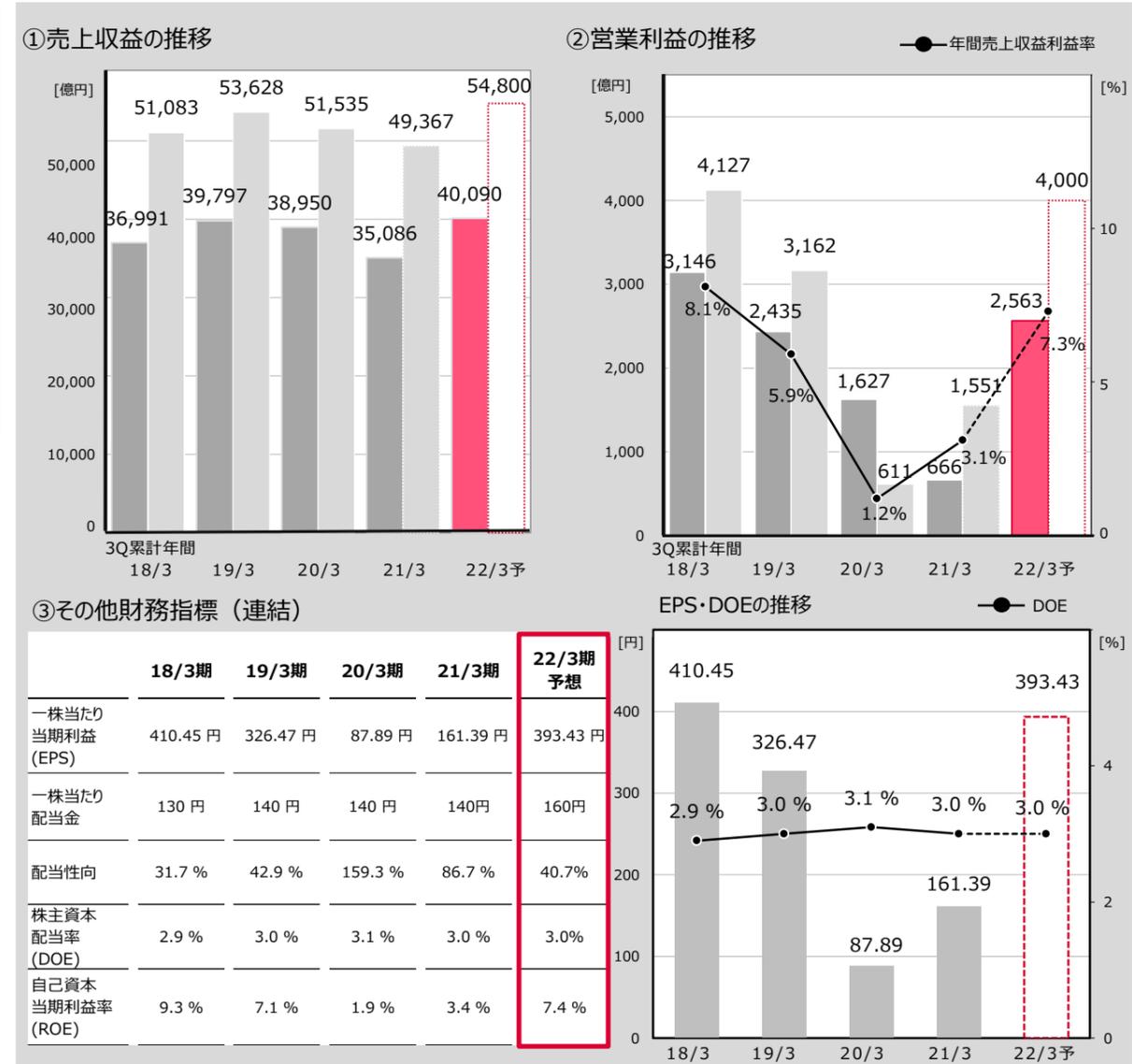
3. 所在地別セグメント情報 [単位: 億円]

セグメント	20/12期実績		21/12期実績		増減率		22/3期予想	
	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	(現地通貨)	(現地通貨)	売上収益	営業利益
日本	22,500	-	25,901	-	+15.1%	+15.1%	35,635	-
北米	7,304	-	8,426	-	+15.4%	+9.4%	11,535	-
欧州	3,594	-	4,074	-	+13.3%	+7.0%	5,745	-
アジア	9,329	-	11,806	-	+26.6%	+17.5%	15,735	-
その他	267	-	538	-	+101.9%	+104.6%	660	-
消去	△ 7,908	-	△ 10,654	-	-	-	△ 14,510	-
連結	35,086	-	40,090	-	+14.3%	+10.3%	54,800	-
日本	△ 120	-	1,441	5.6%	-	-	2,255	-
北米	15	0.2%	△ 19	-	-	-	115	-
欧州	27	0.8%	33	0.8%	+22.7%	+25.1%	95	-
アジア	718	7.7%	1,050	8.9%	+46.3%	+36.9%	1,440	-
その他	48	17.8%	117	21.7%	+145.2%	+145.1%	130	-
消去	△ 21	-	△ 60	-	-	-	△ 36	-
連結	666	1.9%	2,563	6.4%	+284.6%	+274.9%	4,000	-

4. 設備投資・減価償却費・研究開発費の推移



参考



当社のステークホルダー様との良好な関係構築の取り組み

- ✓ **お客様**
 - 継続的な高水準の研究開発による魅力ある製品の供給(11→21年度 2,984→4,950億円)
 - 1台でも多くの車をお届けするため、サプライチェーンを堅守
- ✓ **仕入先様**
 - コロナ禍の資金繰り支援として、支払条件を早期化
- ✓ **地域社会の皆様**
 - 雇用の維持・拡大や継続的な高水準の設備投資(11→21年度 1,794→3,750億円)を行うと共に、納税(11→21年度 428→1,130億円)を実施
- ✓ **株主様**
 - 長期安定的に配当水準を向上する方針の下、増配(20→21年度 140円→160円)
- ✓ **従業員**
 - グループで雇用を維持・拡大(11→21年度 13→17万人)。17万人の雇用と笑顔を守る
 - 単独では過去10年着実に昇給を実施

上記取り組みを今後も継続し、ステークホルダーの皆様と共に青い空と地球を守り
交通事故のない安心を、次世代も含めた世界中の人々にお届けしていく